

さくっと！ /
サーバー便り

HPE 公式オンラインストア (HPE DirectPlus) からのおすすめ情報と
今気になる話題を毎月お届け

2024年2月号



今月のおすすめ情報

**ダブルでお得なのは2月末まで！
お得なお見積りでギフト券を当てよう！**

2024年2月29日(木)まで

HPE DirectPlusのお見積りで
**100名様に2000円分の
Amazonギフト券が当たる！**
お見積の数だけご応募可能！
販売パートナー様経由のお見積でも
ご応募可能です！



[ご応募はこちらから](#)

2024年3月29日(金)まで

**ProLiant 30周年感謝セール！！
人気のサーバーモデルが30%OFF！**



[お見積はこちらから](#)



1ソケットタワーサーバー
ML30 Gen10 Plus



コンパクトサーバー
Micro Server
Gen10 Plus v2



1ソケットラックサーバー
DL20 Gen10 Plus

サーバー本体および内蔵オプション (一部対象外あり)：希望小売価格の30%引き
保守サービス：希望小売価格の15%引き

お客様事例動画公開

**画像認識テクノロジー ×
エッジコンピューティング**

クルマのナンバープレートを
自動認識し、瞬時に顧客情報
と結びつけてサービス向上に
役立てられるシステム。画像
解析および顧客情報との照
合・共有などの処理をリアル
タイムで行うために、高性能・
高信頼のエッジサーバーとして
HPE ProLiant サーバーを
採用いただきました。



[事例はこちらから](#)

**外付ストレージ (NAS)
国内市場 工場出荷台数
HPE は5年連続シェア No.1**

「IDC Worldwide Quarterly
Enterprise Storage
Systems Tracker CY23Q2
(Share by Company)」に
おいて、日本ヒューレット・
パッカードは5年連続 NAS
国内市場 出荷台数でシェア
No.1 を獲得しました。



[NAS ラインアップ](#)

関連情報

サーバー便り※
2023年9月号
OEM版Windows
Serverのメリット



サポートサービスの
内容比較一覧



※表面の情報に関しては有効期間が終了している場合がございます

サーバー導入時は確認を！ サポートサービスと Windows Server CAL

サポートサービスと CAL の確認はリスク削減の近道

サーバー検討時に保守の予算や必要なライセンスが漏れていた、というご経験はないでしょうか。HPE DirectPlusでは、サーバーと一緒にサポートサービスやOSをワンストップでお見積いただけます。お見積はHPE販売パートナー様に共有可能です。HPEのサポートサービス「Tech Care Service」をご購入いただくことにより、障害時のストレスを大幅に軽減いたします。また、組織変更や新しい社員の入社、テレワークなどによる新しいデバイスを利用の際は、CALの種類や数量をご確認ください。



HPE ProLiant サーバーのサポートサービスはこう選ぶ！

用途・対象製品・サービス内容に応じて、あらかじめパッケージされた保守サービスを用意しております。

標準保証

ハードウェア製品に付随の最低限の故障修理に対応するサービス

- ✓ 購入から1年、または3年
- ✓ 電話受付: 平日8:45~17:30
- ✓ パーツ保証
- ✓ 翌営業日オンサイト

標準的な業務運営をサポートする
ダウンタイムに敏感なシステム

ビジネスクリティカルなシステム

HPE Tech Care Service でアップグレード

サポート専用ポータルからソフトウェアの
情報などプロアクティブに提供

Basic 4H

電話受付: 平日8:45~17:30
当日4時間以内オンサイト

3年

4年

5年

6年※

7年※

Essential

電話受付: 24時間365日
当日4時間以内オンサイト

※一部の製品をのぞきます

オプション

独自に保管、データ消去を行いたい方向け

故障ドライブ 返却不要

対象機器: HDD/SSD

※通常は修理交換後のHDD/SSDはHPE作業員が持ち帰ります。

Windows Server CAL はこう選ぶ！

CAL (クライアントアクセスライセンス) は、サーバーライセンスとは別に必須のライセンスです。

CHECK 1

必要な2つのライセンスはありますか？

Windows Serverを利用する際、「サーバーライセンス」と「CAL」の2種類のライセンスが必要です※

※1: Windows Server 2022 Essentialsエディションのみ、CALは不要です。

CHECK 2

CALのバージョンは最新ですか？

旧バージョンのCALでWindows Server 2022を利用することはできません※2。

※2: 旧バージョンはWindows Server 2019/2016など。

CHECK 3

2種類のCALを適切に選んでいますか？

CALには「デバイス単位のCAL」と「ユーザー単位のCAL」の2種類があり、どちらかが必要です。

HPE DirectPlusなら
サーバー、OS、サポートサービスまで
簡単にお見積可能！

HPE ProLiant サーバー
ラインアップ



作成されたお見積はHPE販売パートナー様にお渡しください。

ポイント

認証サービス、ファイルサービス、印刷サービスやリモートアクセスサービスなどでWindows Serverを利用している場合は、CALを確認してください。

ポイント

最新のWindows Server 2022 CALは下位互換性があり、旧バージョンのOSを利用することができます。

ポイント

ひとりが複数のデバイスを使用する場合は「ユーザーCAL」、1台の端末を複数のユーザーが使用する場合は「デバイスCAL」がオススメです。

日本ヒューレット・パッカート合同会社
〒136-8711 東京都江東区大島 2-2-1

Hewlett Packard
Enterprise

© Copyright 2024 Hewlett Packard Enterprise Development LP

本書の内容は、将来予告なく変更されることがあります。日本ヒューレット・パッカート製品およびサービスに対する保証については、当該製品およびサービスの保証規定書に記載されています。本書のいかなる内容も、新たな保証を追加するものではありません。日本ヒューレット・パッカートは、本書中の技術的あるいは校正上の誤り、脱字に対して、責任を負いかねますのでご了承ください。記載事項は個別に明記された場合を除き 2024年2月現在のものです。Microsoft, Windows Server, Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標または商標です。

a50010087JPN

お問い合わせ先